

### 副市長に選任



6月10日（金）に行われた市議会において、竹本峰昭さん（62歳）が副市長として選任同意され、同日付けで就任されました。

旧甲田町時代から市町村合併後の安芸高田市職員として、豊富な行政経験により、市の行政課題にも精通していると同時に、今後、益々厳しい行政運営を迫られる本市において、副市長としての職責を期待されるものです。

### 春の叙勲 受章おめでとうございます



瑞宝単光章  
金川 豊久さん(74歳)  
元 向原町消防団副団長

昭和41年に向原町消防団に入団し、昭和43年に班長、昭和45年に部長を歴任し、昭和50年からは分団長、さらには昭和57年から平成9年まで向原消防団副団長として卓越した統率力・指導力のもと、30年以上の永きにわたり消防活動に尽力され、向原町の消防団発展に寄与されました。

### 新任の中国語翻訳・通訳員です

市では、市内に在住されている外国人に安心して暮らせる行政サービスを提供するために、その架け橋となる翻訳・通訳員を配置しています。

今年度より、中国語翻訳・通訳員として、魏 莉莎（ぎりさ）さんが配属されました。

お問い合わせ 人権多文化共生推進課 ☎42-5630



### 日本全国

こんにちは協力隊りレーコラム11回目を担当させて頂きました内田です。宜しくお願いします。前回このリレーコラムを書かせて頂いた際は空き家バンク制度の紹介をさせて頂きましたが、今回は空き家バンク制度の現状についてお話ししたいと思います。まずは、空き家物件の新規登録件数と成立件数の関係から見ていきたいと思えます。27年度の新規登録件数は37件でしたが、その中で売却希望が17件、賃貸希望が16件、売却・賃貸共に希望が3件でした。そして24件の契約が成立し、内訳は売却が13件、賃貸が11件と所有者と利用者の意向はそれなりにマッチしている様に思います。ただ、27年度の新規登録物件37件に対し、27年度の新規利用希望登録者数はその2・4倍の89件と需要の方が高い傾向にあります。

### 地域おこし協力隊員リレーコラム vol.11 内田 峻典さん（建設部 住宅政策課）



つには、たとえば広島市内のとある駅の周辺で家を探していて、気に入った家が無かった場合に、隣の駅や2つ離れた駅と、ある程度範囲は広がりますが、数キロ圏内で探すことがほとんどだと思います。ですが、空き家バンクへ登録をする方（特に県外からの登録者）は違います。お隣の三次市や北広島町はもちろん庄原市や安芸太田町も候補のひとつとなります。また、広島県内だけでなく岡山県や島根県など中国地方をはじめ日本全国が候補地です。たまにお話を伺ったりすると、家が古く傷みもあるのに誰も買手がいないだろうと諦めてしまっている方がいらっしゃいます。しかし、日本全国に空き家を利用したい方はいらつしやいます。もし、手放すと決めたけれども誰も買手がいないだろうかと諦めている方は、一度市役所住宅政策課までご連絡下さい。

## 安芸高田消防

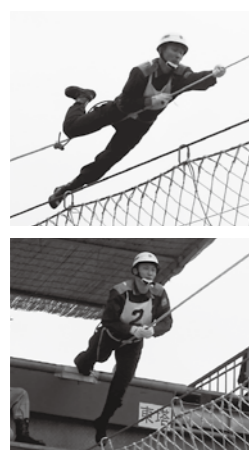


安芸高田市消防本部 安芸高田消防署  
TEL 42-0931 FAX 47-1191  
HP <http://www.akitakata.jp/ja/shisei/section/119/>



### 第45回 中国地区消防救助技術指導会 備北・芸北地区予選会に 出場しました。

6月7日（火）備北地区消防組合消防本部において開催された「中国地区消防救助技術指導会備北・芸北地区予選会」に3種目で出場しました。  
・ロープブリッジ渡過の部  
往復40メートルの水平に張られたロープを、往路は上にまたがって、復路は下にぶら下がって渡る競技



【出場選手】  
松田消防士 津田消防士

・ほふく救出の部  
3人（要救助者を含む）1組で、1人が空気呼吸器を着装して確保ロープ及び小綱を両足首に結着し、長さ8mの煙道内から要救助者を屋外に救出した後、2人で安全地点まで搬送する競技  
【出場選手】  
田中消防司令補  
秋國消防士  
川野消防士



・はしご登はんの部  
自己確保の命綱を結索した後、垂直に固定されたはしごを15m登る競技  
【出場選手】  
島中消防士



### 〈結果〉

- ・ロープブリッジ渡過  
松田消防士22・27秒  
津田消防士25・91秒  
(基準タイム28秒)
  - ・ほふく救出  
43・67秒(基準タイム70秒)
  - ・はしご登はん  
14・70秒(基準タイム24秒)
- はしご登はんの部に出場した島中消防士はこの予選会を見事通過し、7月20日に広島県消防学校で行われる第45回中国地区消防救助技術指導会への出場権を手にしました。

### 熱中症に注意!!

近年、温暖化により気温が上昇し、熱中症になる人が増加しています。

熱中症は炎天下でのみ起こる訳ではなく、室内でも発生します。しかし、熱中症は正しい知識があれば予防することができます。熱中症を知り、自分なりの対策を身に付けましょう。

### 【熱中症とは】

温度や湿度が高い中で、体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温の上昇やめまい、体のだるさ、重傷の場合にはけいれんや意識の異常など、様々な障害をおこす症状のことです。

【熱中症かなと思ったら】  
めまいや吐き気、手足のしびれなどを感じた時はすぐに涼しい場所へ移動しましょう。水分を補給し、衣服を緩め、安静にして下さい。



※意識がない場合や全身のけいれんがある、自分で水分が飲めない、動けないなどの症状がある場合はためらわずに救急車を呼んでください。

### 【何より予防が大事】

室温をこまめに確認したり、のどが渇かなくても水分を補給するなど、日頃から熱中症を予防することを意識しましょう。また、環境省がホームページで公表する「暑さ指数」や気象庁の「熱中症指数」なども参考に暑い夏を賢く元気に過ごしましょう。